サイバーセキュリティ・カレッジin広島

サイバー犯罪は、匿名性が高い掲示板に書き込む・時間的場所がない・痕跡がのこりにくい（ログが一定期間しか残らないので）・不特定多数に被害が及ぶなど、悪質な事例がほとんどです。

■「広島県内におけるサイバー犯罪の現状と対策」

不正アクセス禁止法違反⇒ID・パスワードを推測して芸能人のSNSなどに入力、不正アクセスしてメールなどを閲覧する。

不正指令電磁的記録の供用⇒元交際相手の遠隔操作アプリを入れる。

名誉⇒

威力⇒

■「標的型メールによるウィルス感染デモンストレーション」

中国管区警察局広島県情報通信部技術解析課によるRAT（ラット）リモートアクセスツールによる実演

対策としては添付ファイル等を安易にダブルクイックで開かない。

■「情報社会の現状とネットトラブル」

客員研究員であられる『七條　麻衣子』氏による、IT利用についての相談・ネット犯罪の現状についてお話をいただきました。

リアルタイム検索⇒その仕組みを知らずに使い続けることが怖い

インターネットでは秘密の場所はない！完璧な仕組みでもない！

リア垢・サブ垢・裏垢・取引垢・CP垢などへの注意を払う。

年賀状などのイラストをダウンロードの際にも注意を払う。

※消費トラブル

○１１８（いいや）：消費者ホットライン

○警察安全相談電話（０８２）２２８－９１１０